

別紙 1 3

【薬効分類】 2 1 4 血圧降下剤

【医薬品名】 アゼルニジピン

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案														
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ミコナゾール（経口剤、注射剤、口腔用剤）、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル含有製剤）、コビスタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、エンシトレルビル フマル酸を投与中の患者</p> <p>10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <p>（新設）</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ミコナゾール（経口剤、注射剤、口腔用剤）、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル含有製剤）、コビスタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、エンシトレルビル フマル酸、<u>クラリスロマイシン</u>、<u>セリチニブ</u>を投与中の患者</p> <p>10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1" data-bbox="1128 1098 2004 1295"> <thead> <tr> <th data-bbox="1128 1098 1294 1150">薬剤名等</th> <th data-bbox="1294 1098 1637 1150">臨床症状・措置方法</th> <th data-bbox="1637 1098 2004 1150">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1128 1150 1294 1203">クラリスロマイシン</td> <td data-bbox="1294 1150 1637 1203"><u>本剤の作用が増強される</u></td> <td data-bbox="1637 1150 2004 1203"><u>これらの薬剤がCYP3A4を阻</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 1203 1294 1256"></td> <td data-bbox="1294 1203 1637 1256"><u>おそれがある。</u></td> <td data-bbox="1637 1203 2004 1256"><u>害し、本剤のクリアランス</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1128 1256 1294 1295">セリチニブ</td> <td data-bbox="1294 1256 1637 1295"></td> <td data-bbox="1637 1256 2004 1295"><u>が低下すると考えられる。</u></td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	クラリスロマイシン	<u>本剤の作用が増強される</u>	<u>これらの薬剤がCYP3A4を阻</u>		<u>おそれがある。</u>	<u>害し、本剤のクリアランス</u>	セリチニブ		<u>が低下すると考えられる。</u>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子													
クラリスロマイシン	<u>本剤の作用が増強される</u>	<u>これらの薬剤がCYP3A4を阻</u>													
	<u>おそれがある。</u>	<u>害し、本剤のクリアランス</u>													
セリチニブ		<u>が低下すると考えられる。</u>													